



# 平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月6日

上場会社名 シーキューブ株式会社  
 コード番号 1936 URL <http://www.c-cube-g.co.jp>

上場取引所 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 渉

問合せ先責任者 (役職名) 理事 経理部長 (氏名) 平手 一幸

TEL 052-332-8023

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	40,002	7.2	1,669	504.0	1,823	281.0	1,078	444.8
29年3月期第3四半期	37,330	1.6	276		478	276.0	198	173.6

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,659百万円 (267.6%) 29年3月期第3四半期 451百万円 (245.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	40.06	
29年3月期第3四半期	7.35	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	47,802	35,193	72.0
29年3月期	47,916	33,923	69.2

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 34,400百万円 29年3月期 33,170百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		6.00		8.00	14.00
30年3月期		6.00			
30年3月期(予想)				8.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	7.9	2,000	10.3	2,200	7.7	1,500	22.3	55.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	27,644,699 株	29年3月期	27,644,699 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	714,368 株	29年3月期	714,247 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	26,930,402 株	29年3月期3Q	26,931,124 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、中期経営計画「SGK2020」に基づき、一般設備工事での飛躍的拡大に向けて、成長分野での事業拡大に挑戦してまいりました。加えて、情報サービス事業では、他社製品との差別化と高付加価値化を追求することにより新たなユーザーの開拓に注力してまいりました。また、基盤事業となる通信設備工事では、光コラボレーションモデルの堅調な伸びや保守業務の拡大および基地局整備工事の進展により売上が増加基調で推移しました。その結果、受注高430億34百万円(前年同四半期比103.9%)、売上高400億2百万円(前年同四半期比107.2%)、営業利益16億69百万円(前年同四半期比604.0%)、経常利益18億23百万円(前年同四半期比381.0%)、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては10億78百万円(前年同四半期比544.8%)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

## ① 通信建設事業

受注高は358億95百万円(前年同四半期比106.2%)、売上高は328億63百万円(前年同四半期比110.6%)となり、セグメント利益(営業利益)は16億12百万円(前年同四半期比422.5%)となりました。

## ② 情報サービス事業

売上高は71億39百万円(前年同四半期比93.7%)となり、セグメント利益(営業利益)は28百万円(前年同四半期セグメント損失(営業損失)1億45百万円)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

(資産、負債、純資産の状況)

当社グループの当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は478億2百万円(前連結会計年度末479億16百万円)となりました。その減少の主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等の減少によるものであります。負債は126億8百万円(前連結会計年度末139億93百万円)となりました。その減少の主な要因は、支払手形・工事未払金等の減少によるものであります。純資産は351億93百万円(前連結会計年度末339億23百万円)となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月10日の「平成29年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	8,164	8,851
受取手形・完成工事未収入金等	16,589	13,373
未成工事支出金	1,896	3,400
商品	100	1,114
仕掛品	69	240
材料貯蔵品	445	470
繰延税金資産	386	406
その他	815	676
貸倒引当金	△21	△20
流動資産合計	28,446	28,513
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,454	4,281
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	1,113	1,005
土地	8,145	8,185
その他（純額）	75	67
有形固定資産合計	13,788	13,539
無形固定資産		
のれん	189	118
その他	695	547
無形固定資産合計	884	665
投資その他の資産		
投資有価証券	3,011	3,729
繰延税金資産	954	729
その他	832	627
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	4,796	5,083
固定資産合計	19,470	19,288
資産合計	47,916	47,802

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	5,686	4,842
短期借入金	1,395	880
1年内返済予定の長期借入金	51	798
リース債務	61	70
未払法人税等	403	398
未成工事受入金	173	270
賞与引当金	509	397
役員賞与引当金	98	99
工事損失引当金	82	205
その他	1,839	1,664
流動負債合計	10,301	9,625
固定負債		
長期借入金	978	192
リース債務	107	97
再評価に係る繰延税金負債	311	311
役員退職慰労引当金	229	220
退職給付に係る負債	2,005	2,083
その他	59	77
固定負債合計	3,691	2,982
負債合計	13,993	12,608
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,104	4,104
資本剰余金	3,804	3,804
利益剰余金	26,283	26,985
自己株式	△136	△136
株主資本合計	34,056	34,757
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	824	1,329
土地再評価差額金	△1,713	△1,713
退職給付に係る調整累計額	3	27
その他の包括利益累計額合計	△885	△357
非支配株主持分	752	793
純資産合計	33,923	35,193
負債純資産合計	47,916	47,802

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	29,711	32,863
商品売上高	7,618	7,139
売上高合計	37,330	40,002
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	27,735	29,596
商品売上原価	6,378	5,735
売上原価合計	34,113	35,331
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	1,976	3,267
商品売上総利益	1,240	1,404
売上総利益合計	3,217	4,671
<b>販売費及び一般管理費</b>	2,940	3,002
営業利益	276	1,669
<b>営業外収益</b>		
受取利息及び配当金	70	76
受取保険金	13	3
保険解約返戻金	50	—
受取賃貸料	54	50
その他	57	50
営業外収益合計	245	181
<b>営業外費用</b>		
支払利息	7	7
賃貸費用	17	15
その他	18	3
営業外費用合計	43	27
<b>経常利益</b>	478	1,823
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	21	10
投資有価証券売却益	0	—
その他	0	0
特別利益合計	22	11
<b>特別損失</b>		
固定資産除売却損	6	2
その他	2	—
特別損失合計	9	2
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	491	1,831
法人税、住民税及び事業税	403	704
法人税等調整額	△105	0
法人税等合計	297	704
<b>四半期純利益</b>	194	1,127
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3	48
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	198	1,078

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	194	1,127
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	232	508
退職給付に係る調整額	24	24
その他の包括利益合計	257	532
四半期包括利益	451	1,659
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	454	1,607
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	52



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	通信建設事業	情報サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	29,711	7,618	37,330	—	37,330
セグメント間の 内部売上高又は振替高	207	370	577	△577	—
計	29,919	7,989	37,908	△577	37,330
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	381	△145	236	39	276

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	通信建設事業	情報サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	32,863	7,139	40,002	—	40,002
セグメント間の 内部売上高又は振替高	182	387	569	△569	—
計	33,045	7,526	40,571	△569	40,002
セグメント利益	1,612	28	1,641	27	1,669

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。